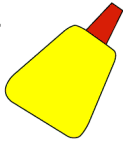
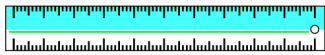


■ 必要な道具

- 接着剤 (木工用ボンド)



- 定規



- カッターナイフ



- ピンセット

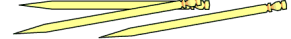


- ボールペン



- つまようじ3本

(1本は接着剤を付けるときに使います。)



※ カッター使用の際は、床が傷つかないようカッターマットを敷いて使いましょう。

■ 記号の意味

- 目じるし線
- 切り取り線
- - - 山折り線
- 谷折り線

表のりつけ位置

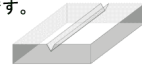


裏のりつけ位置



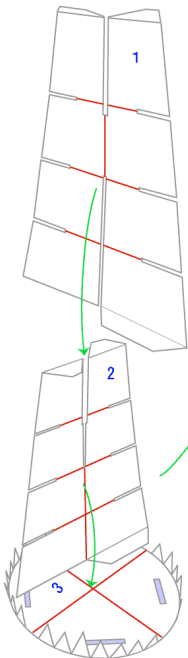
— 折り目しるし線
折り曲げる場所にボールペンでスジ(図)を入れるための目じるしです。

切り取り位置

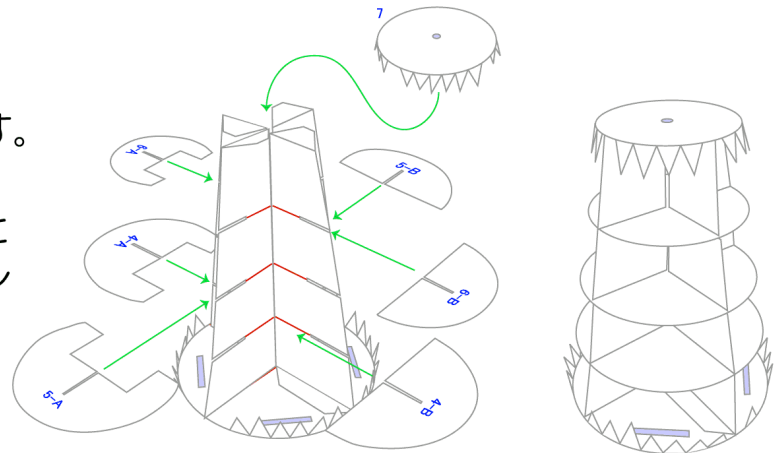
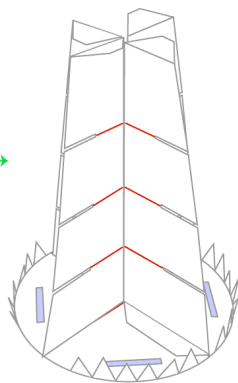


本体の作り方

1. パーツ3の赤い目じるし線に合わせて、パーツ2を取り付けます。

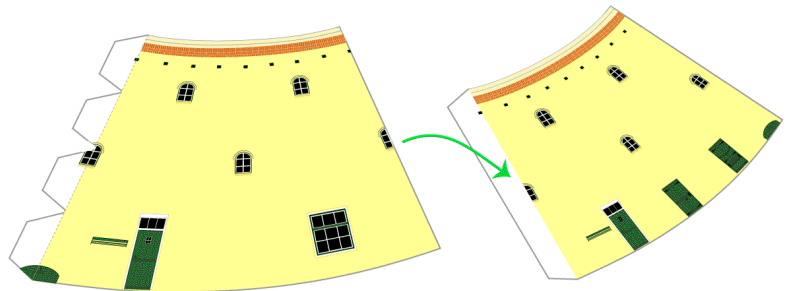


2. パーツ1をパーツ2とクロスするように差し込んで取り付けます。

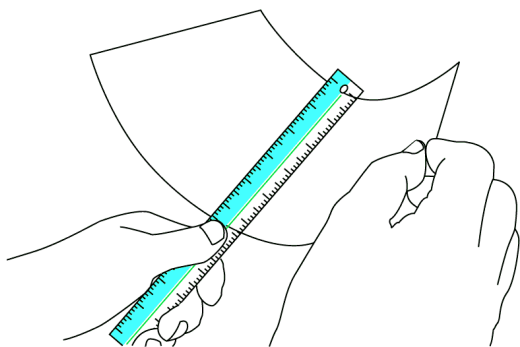


3. 出来上がった骨組みに4-Aから6-Bのパーツを取り付けます。ノリシロのところは、骨組みに差し込んだ後、付けて下さい。

4. 8と9のパーツをつなぎ合わせます。



5. つなぎ合わせたパーツを裏返し、定規を当ててゆっくり引張ると紙にカーブが付きます。



6. 骨組み1または2のパーツにノリシロを貼り合わせ、十分に接着してから壁を巻いてゆきます。壁は少し余裕のある長さですので、余った部分は重ねて貼りあわせて下さい。

